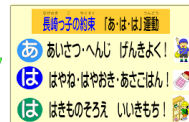


鮮明な画像は、ホームページをご覧ください。 <http://www.nagasaki-city.ed.jp/tameshi-e/>



為石小学校の合言葉 「ためし 最高! ~ 地元で学び 地元を活かし 地元とともに行動する子ども ~」



学校だより

ためし

○楽しく めあてをもって しっかり学ぶ

○正しく めあてを しっかり守る

○たくましく めあてに向かって しっかり鍛える



←HPを登録
してください。

令和8年7月号

文責 大津 隆憲

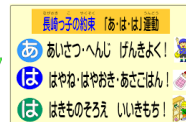


教育週間への参観ありがとうございました

教育週間には、ご多用の中、多くの保護者や地域の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。期間中、子どもたちは日頃の学習や活動の成果を見ていただこうと、一人一人が意欲をもって取り組んでいました。発表に挑戦する姿、友達と協力して学び合う姿、真剣に考え自分の思いを伝えようとする姿など、その姿からは確かな成長を感じることができました。保護者や地域の皆様に見守られ、励ましの言葉をかけていただくことで、子どもたちは大きな喜びと自信を感じていたことと思います。

これからも、子どもたち一人一人の成長を大切にしながら、保護者の皆様、地域の皆様と力を合わせて、笑顔あふれる学校づくりに努めてまいります。





水泳学習 がんばっています

今年も水泳学習が始まり、子どもたちは元気いっぱい活動しています。水に顔をつけることや浮くことに挑戦する子、より長い距離を泳げるよう練習に励む子など、一人一人が自分の目標に向かって意欲的に取り組んでいます。はじめは不安そうだった子どもも、友達や先生の励ましを受けながら少しずつできることが増え、自信をもって活動する姿が見られるようになりました。



被爆体験講話

7月8日は、大浦中学校の教頭先生であり、交流証言者としても活動されている 久家 江光子（くが えみこ）さんをお招きして、被爆体験講話を実施しました。久家さんは、「交流証言者」として、被爆者の方から直接聞き取った体験を基に、被爆の実相や平和の重要性を伝える活動を行っておられます。この日、子どもたちは、久家さんが交流証言者になった理由や田川博康さんの被爆体験の話を真剣に聞き、平和への思いを深めました。



学校運営協議会

7月9日、学校運営協議会を行いました。学校運営協議会は、保護者や地域の代表の皆様から学校運営についてご意見をいただき、学校・家庭・地域が連携してよりよい学校づくりを進めるための組織です。当日は、本年度の学校経営方針や教育活動の取組について説明し、委員の皆様から貴重なご意見やご助言をいただきました。また、今後の学校行事・地域行事について活発な協議が行われました。学校運営協議会でいただいたご意見を学校運営に生かし、地域とともにある学校づくりを進めてまいります。（写真で様子をお伝えしたかったのですが、協議に集中して撮り忘れてしまいました・・・。）

